



生物多様性を守るために、私達にできることから始めます。

 NPO 地球環境・共生ネットワークは
COP10 併催 **生物多様性交流フェア**に出展し、
幅広い連携と交流を目指します。

出展期間10月23日(土)～10月29日(金)

生物多様性交流フェア全期間 10月11日(月・祝)～10月29日(金)



EM（有用微生物群）を活用し水質浄化活動や
農水産業の発展のため、微生物を底辺とする
生物多様性の創出と自然環境の蘇生を
めざす活動をすすめています。

COP10 パートナ事業として、本年7月19日(海の日)に
全国一斉 EM だんご・EM 活性液投入活動を実施し、
全国 36 都道府県各地で、総計 12,750 名の皆さんが参加し、
私達の生活の中で、EM を活用した、いつでも、誰でもできる
生物多様性保全活動を推進していきます。



■出展内容

パネル展示

河川・湖沼・海
の環境保全事例
(全国・海外)

パネル展示

EMによる
環境保全型農業事例
(全国・海外)

顕微鏡で
微生物を見てみよう
EM活性液500ml
無料提供

■開催場所

白鳥地区・COP10 会場(名古屋国際会議場)隣接

※詳細は裏面

■開催時間

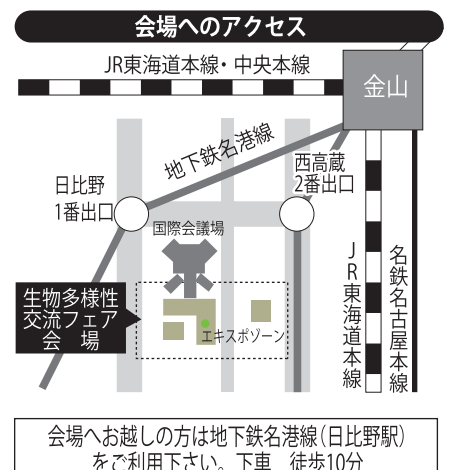
10月23日(土)・24日(日) 10:00～16:00
10月25日(月)～29日(金) 9:30～18:30
(最終日29日は15:00まで)

■参加について

入場料：無料

■出展者・お問合せ先

NPO 地球環境・共生ネットワーク COP10 事務局 担当 石川
United Networks for Earth Environment(U-net)
〒105-0014東京都港区芝2丁目6番3号三宅ビル4F
TEL03-5427-2348 FAX03-5427-5890 <http://www.unet.or.jp>



生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）とは：

「生物の多様性に関する条約（生物多様性条約）」は、「地球上の多様な生物をその生息環境とともに保全すること」、「生物資源を持続可能であるように利用すること」、「遺伝資源の利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分すること」を目的として、締約国が2年ごとに集まり、各種の国際的な枠組みを議論しています。2010年生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が愛知県・名古屋で開催されます。

- 主催：生物多様性条約事務局（カナダ・モントリオール）
- ホスト国：日本
- 参加規模：約8,000名（想定）（191カ国政府代表・国連機関、NGOなど）
- 開催期間：2010年10月11日（月）～10月29日（金）
カルタヘナ議定書第5回締約国会合（COP-MOP5）：10月11日（土）～10月15日（金）
生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）：10月18日（土）～10月29日（金）
閣僚級会合：10月27日（水）～10月29日（金）
- 会議会場：名古屋国際会議場
（関連事業会場：白鳥地区、愛・地球博記念公園、栄地区など）

生物多様性交流フェアとは：

COP10にあわせて開催する交流フェアは、政府・自治体、国際機関、NGO/NPO、学術、企業など国内外の多様な主体が生物多様性の課題や取組を持ち寄り、議論し、交流します。

- 主催：生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会
- 開催期間：2010年10月11日（月）～10月29日（金）
- 開催場所：白鳥地区 白鳥公園 エキスポゾーン
熱田神宮公園 フェスティバルゾーン
名古屋学院大学体育館 フォーラムゾーン

COP10 併催 生物多様性交流フェア 会場アクセス

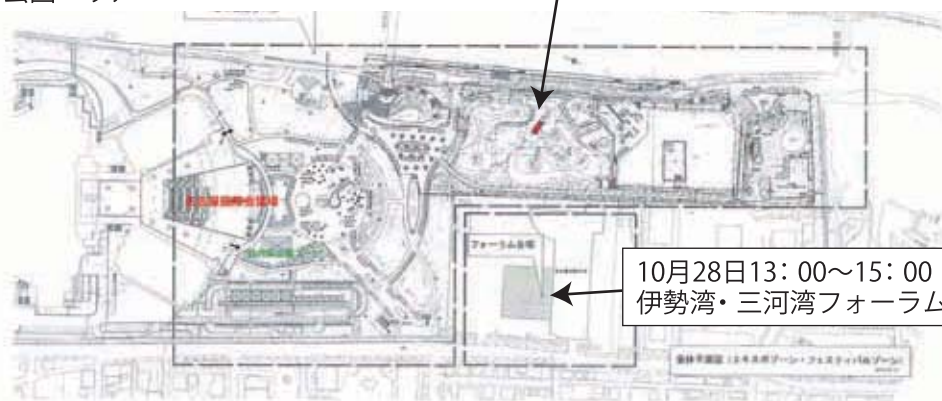
■出 展 日 時：10月23日（土）～10月29日（金）
場 所：白鳥地区 白鳥公園 S-167 ブース（下記地図参照）

■フォーラム※ 日 時：10月28日（木）13：00～15：00
場 所：名古屋学院大学体育館 会議室1（80名）
テーマ：「伊勢湾と三河湾浄化の現状とこれから」
主 催：EM 伊勢湾・三河湾浄化連絡会

※席に限りがございます。フォーラムに関するお問合せは以下のお問合わせ先までお願いします。
お問合わせ先：EM伊勢湾・三河湾浄化連絡会事務局（株式会社EM生活内） TEL052-709-7600

白鳥公園エリア

S-167(NPO地球環境・共生ネットワーク) 出展ブース



10月28日13:00～15:00
伊勢湾・三河湾フォーラム開催会場